



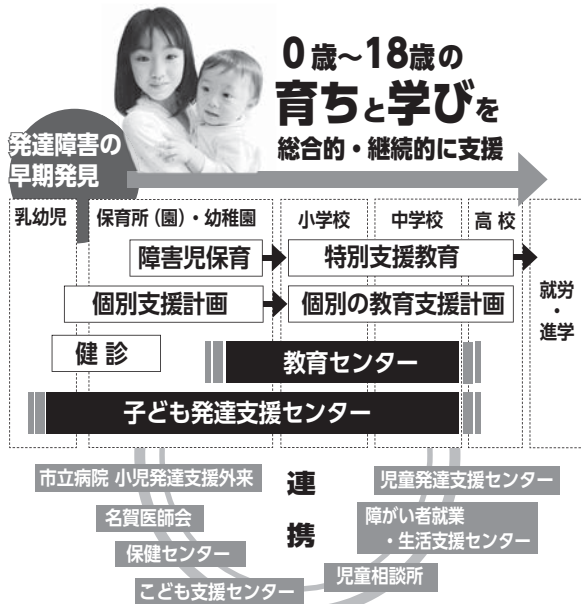
ケータイ

2013年(平成25年) 4月7日発行

主な内容

- 1・2……「子どもセンター」が4月にオープン!
- 3~5……平成25年度予算 6……平成25年度施政方針
- 7…税ごよみ 8…家庭的保育事業、PM2.5にご注意ください

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp ㊚http://www.city.nabari.lg.jp



「教育センター」と「子ども発達支援センター」を併設し、0~18歳の育ちと学びを総合的・継続的に支援します。

# 子どもセンターが4月にオープン!



「名張市子どもセンター」が、4月1日オープンしました。教育課題の解決を図りながら、子どもの学びを支援する「名張市教育センター」と、子どもたちの健全な発達を支援する「名張市子ども発達支援センター」を併設した複合施設です。両センターが緊密に連携しながら、0歳から18歳までの子どもの育ちと学びを総合的・継続的に支援していきます。

☎ 名張市子どもセンター ☎62-1088



**教育センターと子ども発達支援センター**

教育センターは、教育課題の解決を図りながら、子どもの学びを支援していくための施設です。平成22年に教育委員会が策定した「名張市教育振興基本計画(名張市子ども教育ビジョン)」に基づいて整備。教育相談をはじめ、教職員の研修支援や、学校・保護者・地域の連携を支援するなどしていきます。

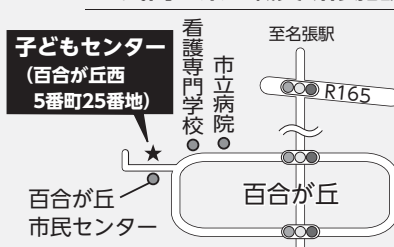
子ども発達支援センターは、発達障害がある子どもやその家族を支援していくための施設です。市が、平成23年に策定した子ども発達支援センターの整備計画に基づ

いて整備。市立病院の小児発達支援外来や福祉事業所など関係機関と連携し、相談業務や療育などを実施していきます。

**各センターを一体的に整備しました**

教育センターと子ども発達支援センターは、いずれも子どもの健全な育ちを支援することを目的としています。そこで、両センターが連携して、途切れなく子どもの育ちや学びを支援できるように

## 民間企業の職員研修施設を、市が取得して改修しました



「名張市子どもセンター」は、国の補助金を得て整備。市立病院に近接していることやその施設規模を考慮し、製薬会社所有の職員研修施設を市が取得して改修しました。

1・2階が「教育センター」に、3~5階が「子ども発達支援センター」となります(延床面積 4526.56㎡)。

各センターの概要や機能は2ページに掲載